



学校だより

令和6年 11月号

<https://www.ama-net.ed.jp/school/E22/>

尼崎市立浜田小学校 校長 菊谷 徳洋

息

10月29日(火)に火災避難訓練を行いました。通常の避難訓練は、月中行事に予定を組み込み、子どもたちには前もって知らせています。その上で、避難の仕方、大切なこと、注意事項等を伝えています。よく言われる「おはしもち(おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない・ちかづかない)」も事前の指導の中で、子どもたちに伝えています。

今回の避難訓練は、事前に知らせることなく、突然サイレンが鳴りだしたところから始まりました。子どもたちの中には、サイレンでびっくりしてしまった子がいたかもしれません。サイレンが鳴りやんだ後に、火事が起こったので避難するようにとの放送が流れ、運動場への避難が始まりました。避難している子どもたちの様子はとても落ち着いていました。ハンカチで口を押えて避難することにより、呼吸を確保する様子もうかがえました。その結果、1学期に事前に知らせて行った避難訓練の時よりも、事前予告なしの今回の避難訓練のほうが、避難完了までの時間が短かったのです。これは素晴らしいことで、安全担当の米光先生が、速やかに安全に避難できたことをほめてくれていました。子どもたちの意識の高さが伝わってきました。

この時の様子から、呼吸の大切さを改めて考えました。と同時に「呼吸」→「息」と考えた時に、日本語には、「息」を使ったことばがたくさんあるなと思いました。

小学館の「デジタル大辞泉」には、次のように載っていました。

- ・息を抜く 物事の途中でひと休みする。
- ・息を潜める そこにいると分からないように、息をおさえてじっとしている。
- ・息を呑む おそれや驚きなどで一瞬息を止める。

これ以外にも、次のようなことばがあります。

- ・一息入れる ひとやすみする。
- ・息が長い 活躍している。
- ・息が合う 互いの調子や気持ちがぴったり合う。

他にも「息」を含む言葉はたくさんあります。このように見ていくと、「息」＝「呼吸」をコン

トロールすることで、行動もコントロールできるのではないのかなと感じました。きっと、昔の方々は、そのことをわかっていて、これら「息」を含む言葉が生まれてきたのだと思います。この原稿を書き終えたら、「一息入れたい」と思います。

11月の行事予定

月	火	水	木	金	土
				1 14時頃下校	2
4 振替休日	5 朝会 環境体験学習 (3年) SC	6 委員会	7 代表委員会	8	9
11 放課後学習(低) 定時退勤日	12	13	14 市音楽会 (4年) 放課後学習 (高)	15	16
18 児童集会 SC 定時退勤日	19	20	21 音楽会 リハーサル	22 音楽会 (児童鑑賞)	23 音楽会 (保護者鑑賞) 4校時終了後下校
← 読書週間 →					
25 代休日	26 SC	27 クラブ活動	28 個人懇談 (13:15頃 下校)	29 個人懇談 (13:15頃 下校)	30

※SC・・・スクールカウンセラー来校日

12月の予定

- 2日～4日 個人懇談
- 5日～12日 マラソン週間
- 6日 あまっ子ステップアップ調査
- 13日 はまだっ子カーニバル・オープンスクール 月曜時間割
- 16日 劇団白雪姫
- 23日 小学生がつくる和太鼓フェスティバル・給食終了
- 25日 終業式

尼崎市立浜田小学校 HP

